様式１－４

災害弔慰金（自殺）の確認シート

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村 |  | 生年月日（年齢） | （　　歳） | 性別 | 男 ・ 女 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １　自殺の事実 | 有 ・ 無 | ※自殺と認められる場合に「有」 |
| 死因が自殺と判断できるか。　□　死体検案書により自殺が確認できた　□　死体検案書以外の下記事実（特記事項）により確認できた　　※　死体検案書で自殺が確認できない場合には、その理由も確認のこと【特記事項】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 | 適 ・ 否（再確認事項） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ２　災害との関連性 | 有 ・ 無 | ※次の①から④を全て満たす場合に「有」 |
| ① 対象疾病を発病していると認められるか。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 疾病名 |  | 分　類 |  |

　※「分類」は国際疾病分類第10回修正版による疾病の分類であること【疾病が診断されていない場合】

|  |  |
| --- | --- |
| 災害以降の状況（エピソード） |  |

　　※対象疾病の診断ガイドラインに基づくエピソードにより発病の有無を確認【特記事項】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 | 適 ・ 否（再確認事項） |
| ② 災害から概ね６か月の間に、対象疾病を発病したと認められるか。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 死亡日 |  | 災害から発病までの期間（※） |  |

　※発病までの期間が不明の場合には、死亡までの期間を記載　□　災害から発病等までの期間が６か月以内である。　□　災害から発病等までの期間が６か月を超える場合であっても、下記事実　　　（特記事項）により災害による発病と認められる。【特記事項】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 | 適 ・ 否（再確認事項） |
| ③ 災害による強い心理的負荷（強度区分「強」）が認められること。

|  |  |
| --- | --- |
| 被災状況 |  |
| 強度区分 | 弱 ・ 中 ・ 強 |  |

※下記「心理的負荷の強度の「強」の例」を参照【心理的負荷の強度の「強」の例】

|  |
| --- |
| 主な災害による心理的負荷 |
| 重い病気やケガをした |
| 自宅が全壊した |
| 家族等の死亡、重い病気 |

 | 適 ・ 否（再確認事項） |
| ④ 災害以外の心理的負荷及び個体側要因により対象疾病を発病したとは認められないこと。　□　災害以外の心理的負荷及び個体側要因が認められない。　□　災害以外の心理的負荷及び個体側要因が認められるものの、当該心理的負荷及び個体側要因によって発病したことが医学的に明らかであると判断できない。

|  |  |
| --- | --- |
| 災害以外の心理的負荷や個体側要因 |  |

　※下記「心理的負荷の強度の「強」の例」を参照【心理的負荷の強度の「強」の例】

|  |
| --- |
| 主な災害による心理的負荷 |
| 離婚 |
| 家族等の犯罪 |
| 犯罪に巻き込まれた |
| （災害によらない次の出来事） |
| 重い病気やケガ |
| 多額の財産の喪失 |
| 家族等の死亡、重い病気 |

【特記事項】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 | 適 ・ 否（再確認事項） |

|  |
| --- |
| （備考） |